

# 食品製造業の従業員数実態調査 概要

厚生労働省医薬・生活衛生局

# 食品製造業の従業員数実態調査①

- **調査の目的**: 食品製造業においては、食品の品質管理を専任に行う従業員の有無が、「HACCPに基づく衛生管理」への対応可否の1つの指標となると想定されることから、食品製造業における総従事者数と品質管理担当者数の相関について一定の知見を得ることを目的とする。
- **調査対象**: 日本標準産業分類(平成25年改定)に基づく食料品製造業(E091-099)及び飲料製造業(E101-104)に属する全国の事業所から無作為に抽出した施設
- **調査実施期間**: 平成29年12月
- **調査方法**: 調査対象の事業者に対し調査票を郵送し、回答をオンライン、FAX、メール又は郵送にて回収。

# 食品製造業の従業員数実態調査②

- 調査項目：

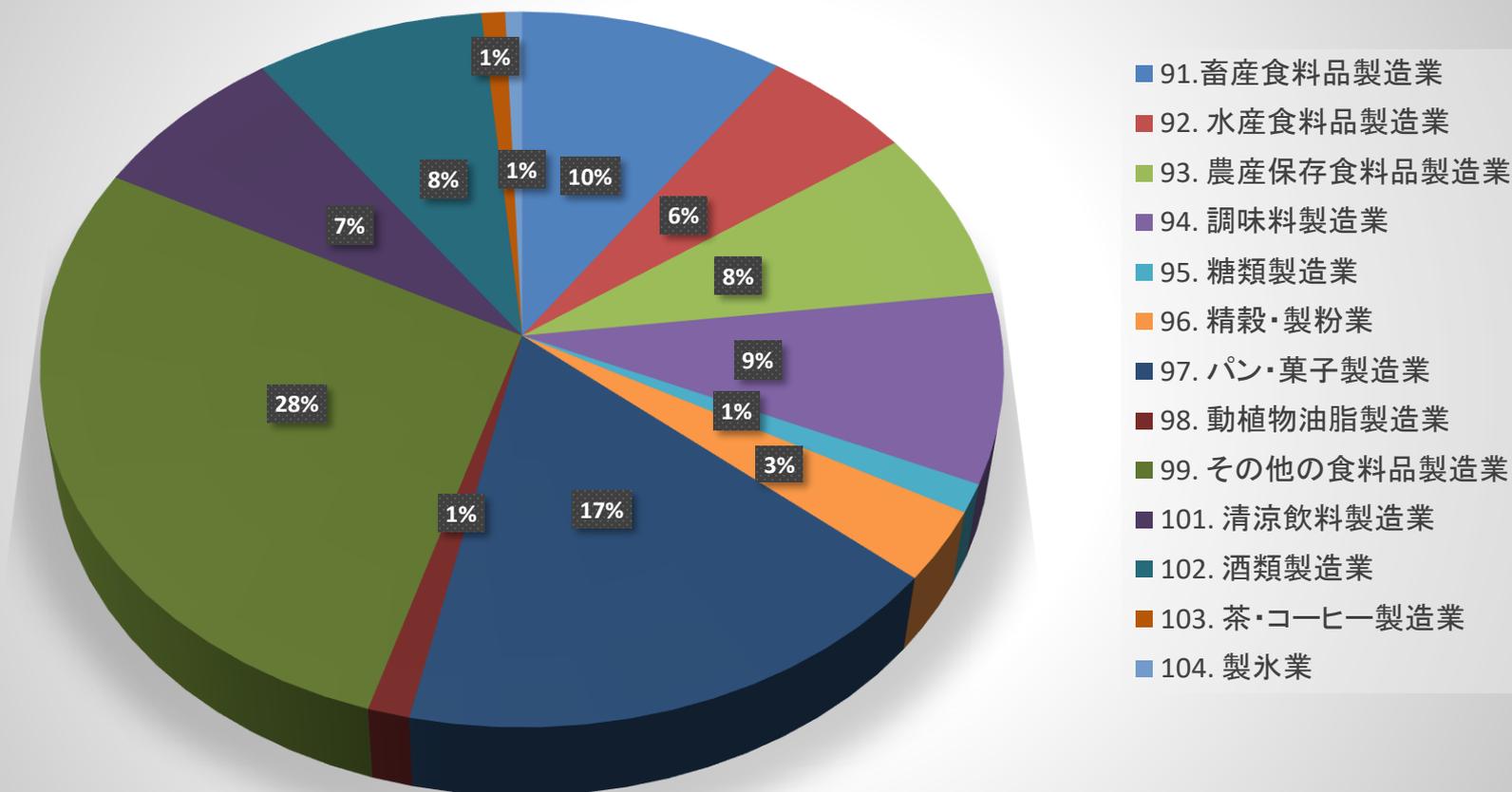
- ① 業種（日本標準産業分類の小分類による）
- ② 総従業員数（派遣職員、アルバイト、パートタイマーを含む。）
- ③ 総食品取扱従事者数（食品の製造に直接携わる従業員数。派遣職員、アルバイト、パートタイマーを含む。）
- ④ ③のうち、品質管理を専任に行う従業員数
- ⑤ HACCPの導入状況

※従業員数は、常勤換算とする（概算で可）。

# 食品製造業の従業員数実態調査結果

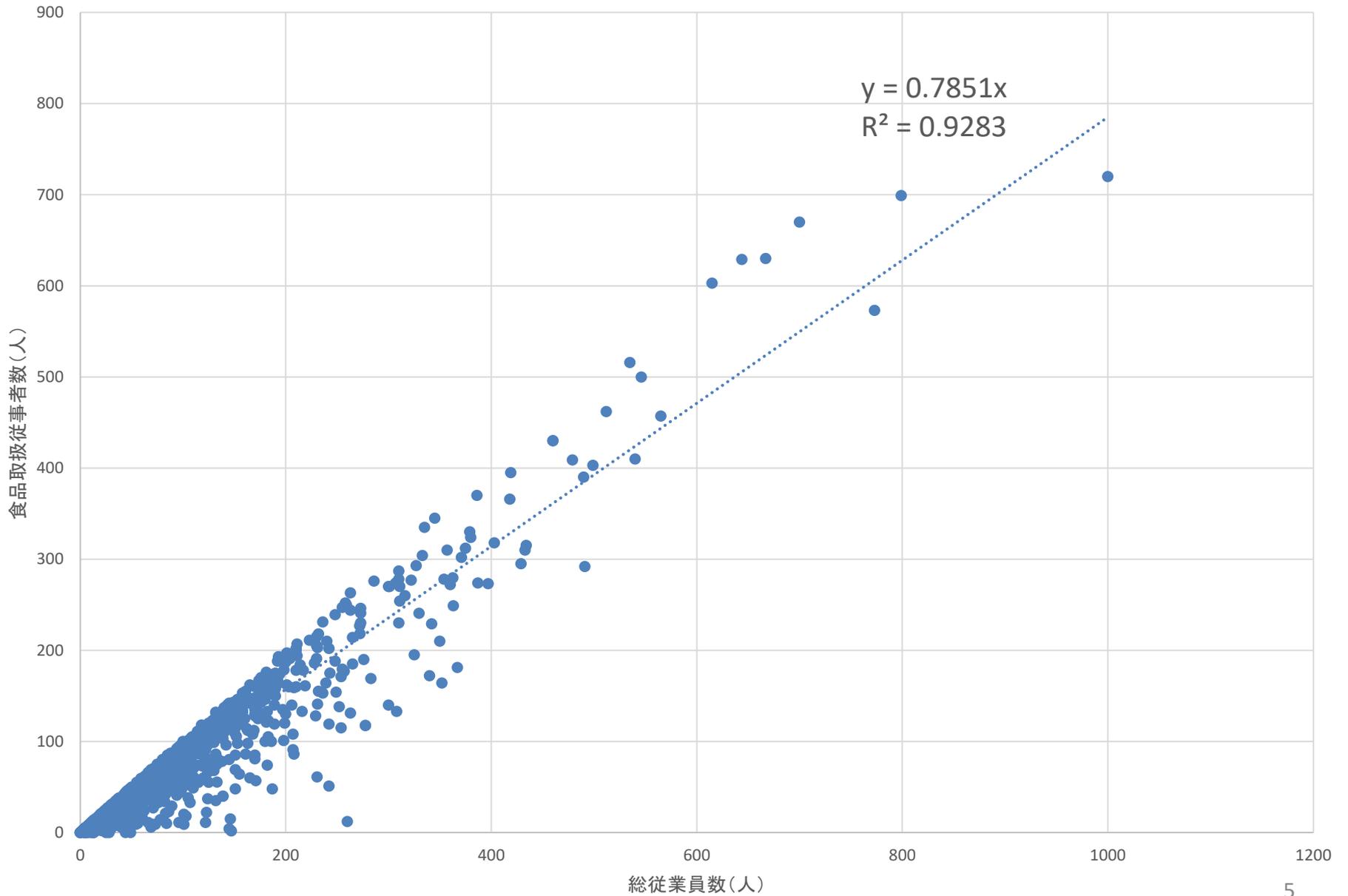
- 回答回収率: 34% (1,691 / 5,000)

回答事業者業種内訳



# 総従業員数に対する食品取扱従事者数

(n=1690)



# 食品取扱従事者数に対する品質管理担当者の配置率

(n=1690)

